

令和7年1月6日  
国土交通大臣指定試験機関  
一般財団法人全国建設研修センター

令和6年度 2級 管工事・電気通信工事・造園 施工管理技術検定  
「第一次検定・第二次検定(受検者の内、第一次検定)」、  
「第一次検定(後期)」の合格者の発表について

令和6年11月17日(日)に実施した2級 管工事・電気通信工事・造園 施工管理技術検定「第一次検定・第二次検定」の内「第一次検定」の合格者、及び「第一次検定(後期)」の合格者が決定し、令和7年1月6日(月)に発表となりましたのでお知らせします。

当該技術検定は、建設業法第27条及び第27条の2の規定に基づいて、国土交通省から試験機関として指定を受けている一般財団法人全国建設研修センター(理事長 上田 洋平)が実施しています。

「第一次検定」の合格者については、それぞれ「2級管工事施工管理技士補」、「2級電気通信工事施工管理技士補」、「2級造園施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から第一次検定合格証明書が交付されます。

受検種目	管工事	電気通信工事	造園
試験日	11月17日(日)		
試験地 「第一次検定・ 第二次検定」	全国13地区 (14会場)	全国14地区 (14会場)	全国13地区 (13会場)
試験地 「第一次検定 (後期)」	全国14地区 (16会場)	全国14地区 (14会場)	全国14地区 (14会場)
受検者数	<b>9,413</b>	<b>2,169</b>	<b>2,708</b>
合格者数	<b>6,131</b>	<b>1,488</b>	<b>1,369</b>
合格率	<b>65.1%</b>	<b>68.6%</b>	<b>50.6%</b>
合格基準 「第一次検定」	解答する 必須問題15問、 選択問25問の 合計40問 につき、 1問1点として その合計の 得点が60%以上 (24問以上 正解)を 合格基準とする。	解答する 必須問題14問、 選択問26問の 合計40問 につき、 1問1点として その合計の 得点が60%以上 (24問以上 正解)を 合格とする。	解答する 40問につき、 1問1点として その合計の 得点が55%以上 (22問以上 正解)を 合格とする。

※詳細については別紙をご確認ください。

試験問題、正答番号については、一般財団法人全国建設研修センターのホームページにて公表しています。公表期間:令和6年11月18日(月)から1年間

【お問い合わせ先】

管工事: 042-300-6855

電気通信工事: 042-300-0205

造園: 042-300-6866

ホームページアドレス: <https://www.ictc.jp/>

● 別紙

2級管工事施工管理技術検定

管工事施工管理技術検定の「第一次検定」において、2級は平成28年度より学歴に関係なく17歳以上の者であれば受検可能とし、また令和6年度より1級は学歴に関係なく19歳以上の者であれば受検できるよう受検資格が改正された。(いずれも受検年度末時点の年齢)

当該検定を取り巻くこのような状況の下、今年の11月17日に実施した2級「第一次検定・第二次検定」の内「第一次検定」及び「第一次検定(後期)」の受検者数と合格者数、合格率は下記のとおり。なお、合格基準は得点が60%以上。

- ・9,413名が受検。令和5年度の11,068よりも1,655名減少。
- ・6,131名が合格、合格率は65.1%。令和5年度の7,701名よりも1,570名減少。

女性の合格者は令和6年度前期に引き続き、13%台と過去最高水準を維持している。

なお、今回の2級「第一次検定」の合格者は「2級管工事施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から「第一次検定合格証明書」が交付され、所定の実務経験を有する者は「第二次検定」の受検が可能。

試験実施状況及び合格者数

試験地	第一次検定・第二次検定 (受検者の内、第一次検定)			第一次検定(後期)			合計		
	受検者数	合格者数	合格率(%)	受検者数	合格者数	合格率(%)	受検者数	合格者数	合格率(%)
札幌	245	167	68.2	171	106	62.0	416	273	65.6
青森	83	48	57.8	75	53	70.7	158	101	63.9
仙台	463	281	60.7	247	163	66.0	710	444	62.5
宇都宮	-	-	-	109	70	64.2	109	70	64.2
東京	1,643	1,092	66.5	1,322	892	67.5	2,965	1,984	66.9
新潟	141	82	58.2	105	50	47.6	246	132	53.7
金沢	203	130	64.0	97	68	70.1	300	198	66.0
名古屋	551	367	66.6	432	301	69.7	983	668	68.0
大阪	791	499	63.1	573	393	68.6	1,364	892	65.4
広島	308	196	63.6	174	102	58.6	482	298	61.8
高松	251	165	65.7	136	92	67.6	387	257	66.4
福岡	566	353	62.4	345	209	60.6	911	562	61.7
鹿児島	199	131	65.8	65	46	70.8	264	177	67.0
那覇	55	33	60.0	63	42	66.7	118	75	63.6
計	5,499	3,544	64.4	3,914	2,587	66.1	9,413	6,131	65.1

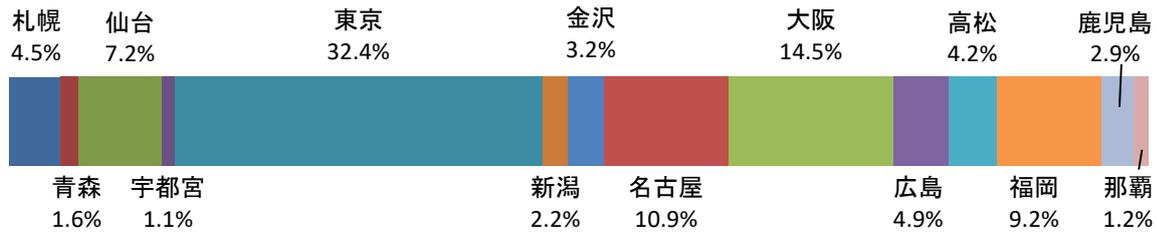
(参考 令和5年度)

計	7,513	5,262	70.0	3,555	2,439	68.6	11,068	7,701	69.6
---	-------	-------	------	-------	-------	------	--------	-------	------

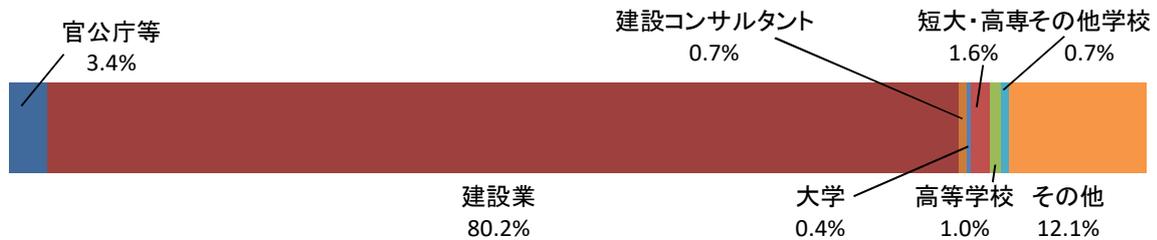
## 2級管工事施工管理技術検定

「第一次検定・第二次検定」の内、第一次検定合格者及び「第一次検定(後期)」合格者 属性  
(属性のパーセンテージは、小数第2位を四捨五入しております。)

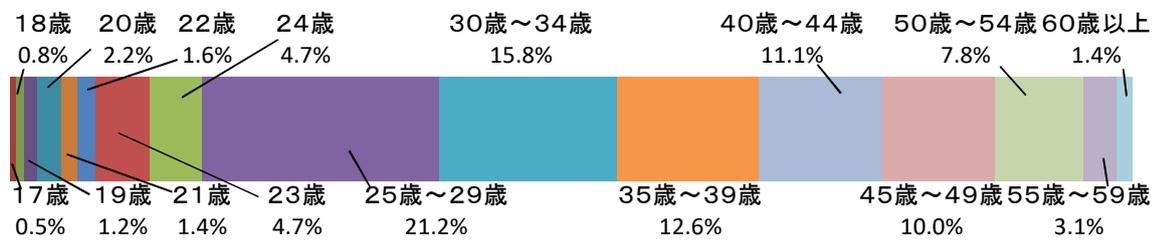
### ①試験地別



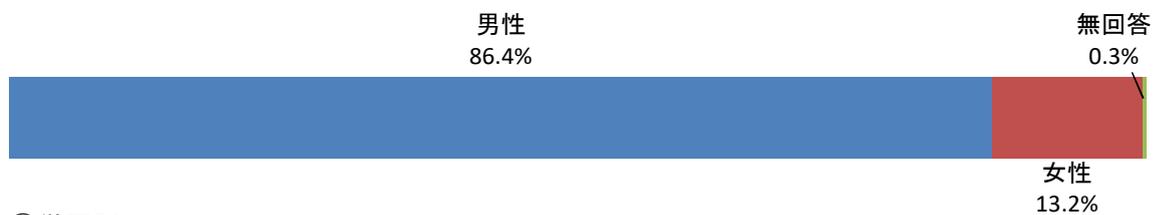
### ②学校又は勤務先別



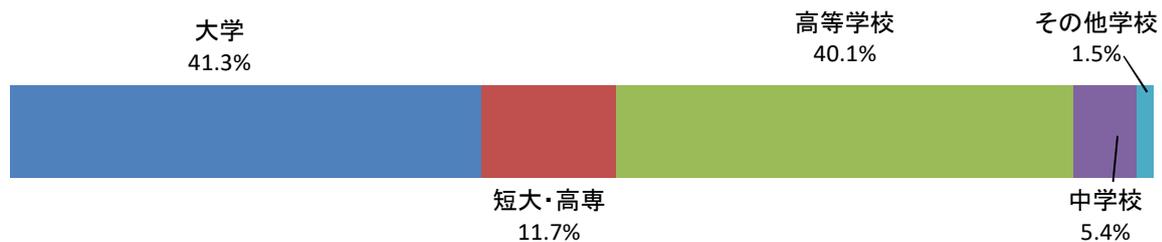
### ③年齢別



### ④男女別



### ⑤学歴別



## 2級電気通信工事施工管理技術検定

電気通信工事施工管理技術検定の「第一次検定」において、2級は令和元年度(検定開始年度)より学歴に関係なく17歳以上の者であれば受検可能とし、また1級は令和6年度より学歴に関係なく19歳以上の者であれば受検できるよう受検資格が改正された。(いずれも受検年度末時点の年齢)

当該検定を取り巻くこのような状況の下、今年の11月17日に実施した2級「第一次検定・第二次検定」の内「第一次検定」及び「第一次検定(後期)」の受検者数と合格者数、合格率は下記のとおり。なお、合格基準は得点が60%以上。

- ・2,169人が受検。令和5年度の2,782人よりも613人減少
- ・1,488人が合格、合格率は68.6%。令和5年度の1,666人よりも178人減少
- ・女性の合格者は7.3%。令和5年度の5.3%よりも2%増加

なお、今回の2級「第一次検定」の合格者は「2級電気通信工事施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から「第一次検定合格証明書」が交付され、所定の実務経験を有する者は「第二次検定」の受検が可能。

## 試験実施状況及び合格者数

試験地	第一次検定・第二次検定 (受検者の内、第一次検定)			第一次検定(後期)			合計		
	受検者数	合格者数	合格率(%)	受検者数	合格者数	合格率(%)	受検者数	合格者数	合格率(%)
札幌	55	42	76.4	53	29	54.7	108	71	65.7
青森	25	18	72.0	27	22	81.5	52	40	76.9
仙台	87	63	72.4	81	59	72.8	168	122	72.6
東京	313	211	67.4	423	303	71.6	736	514	69.8
新潟	18	15	83.3	24	15	62.5	42	30	71.4
金沢	50	34	68.0	49	38	77.6	99	72	72.7
静岡	28	23	82.1	15	8	53.3	43	31	72.1
名古屋	107	69	64.5	111	80	72.1	218	149	68.3
大阪	123	87	70.7	173	107	61.8	296	194	65.5
広島	36	28	77.8	42	25	59.5	78	53	67.9
高松	57	37	64.9	37	18	48.6	94	55	58.5
福岡	102	66	64.7	69	49	71.0	171	115	67.3
鹿児島	17	12	70.6	21	16	76.2	38	28	73.7
那覇	12	7	58.3	14	7	50.0	26	14	53.8
計	1,030	712	69.1	1,139	776	68.1	2,169	1,488	68.6

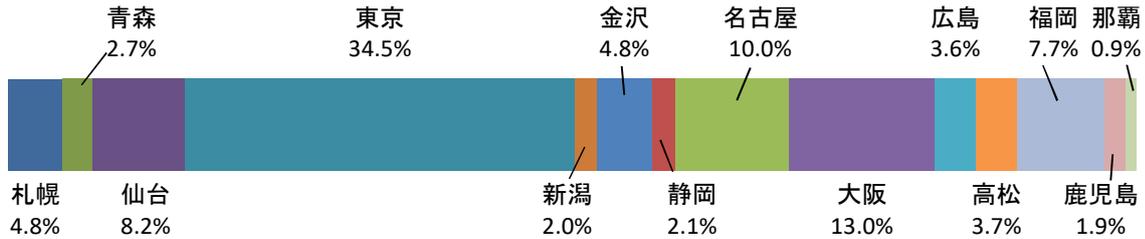
(参考 令和5年度)

計	1,737	1,068	61.5	1,045	598	57.2	2,782	1,666	59.9
---	-------	-------	------	-------	-----	------	-------	-------	------

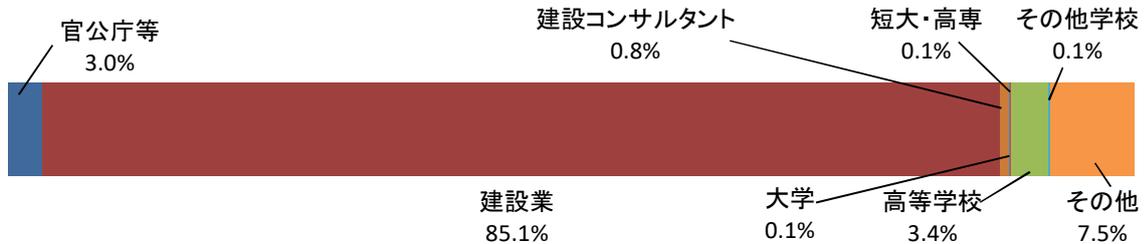
2級電気通信工事施工管理技術検定

「第一次検定・第二次検定」の内、第一次検定合格者及び「第一次検定(後期)」合格者 属性  
 (属性のパーセンテージは、小数第2位を四捨五入しております。)

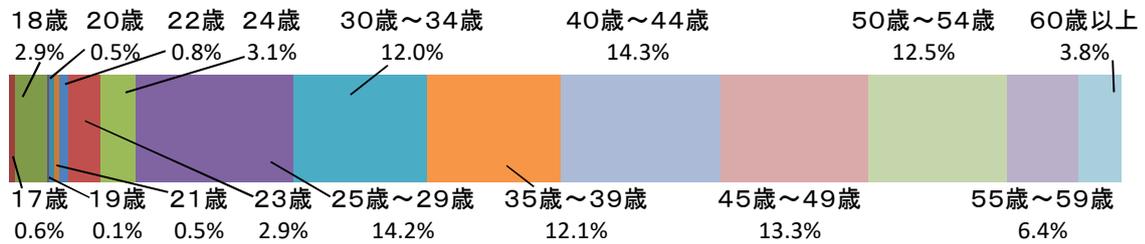
①試験地別



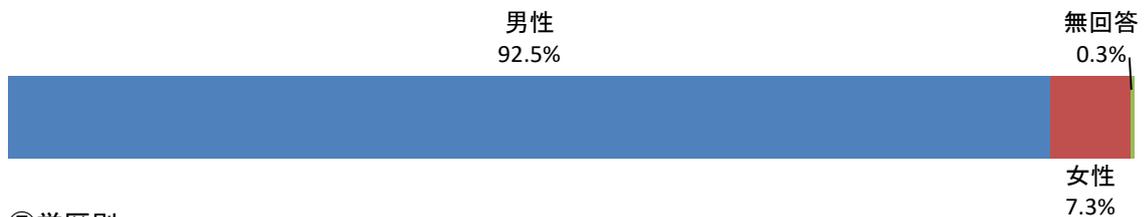
②学校又は勤務先別



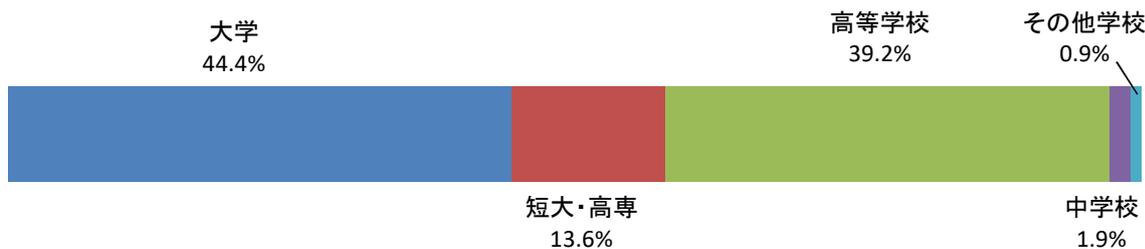
③年齢別



④男女別



⑤学歴別



## 2級造園施工管理技術検定

造園施工管理技術検定の「第一次検定」において、2級は平成28年度より学歴に関係なく17歳以上の者であれば受検可能とし、また、1級は令和6年度より学歴に関係なく19歳以上の者であれば受検できるよう受検資格が改正された。(いずれも受検年度末時点の年齢)

当該検定を取り巻くこのような状況の下、今年の11月17日に実施した2級「第一次検定・第二次検定」の内「第一次検定」、及び「第一次検定(後期)」の受検者数と合格者数、合格率は下表のとおり。なお、合格基準は100点換算で得点が55点以上。(40問のうち22問以上)

- ・2,708人が受検、令和5年度の2,800人よりも92人減少
- ・1,369人が合格、合格率は50.6%、令和5年度の1,442人よりも73人減少

女性の合格者は過去最高であった令和6年度前期20.8%を超え、22.1%となった。

なお、今回の2級「第一次検定」の合格者は「2級造園施工管理技士補」と称することができ、所定の手続きを行うことで国土交通大臣から「第一次検定合格証明書」が交付される。また、所定の実務経験を有する者は「第二次検定」の受検が可能。

## 試験実施状況及び合格者数

試験地	第一次検定・第二次検定 (受検者の内、第一次検定)			第一次検定(後期)			合計		
	受検者数	合格者数	合格率(%)	受検者数	合格者数	合格率(%)	受検者数	合格者数	合格率(%)
札幌	62	31	50.0	57	20	35.1	119	51	42.9
青森	28	14	50.0	12	7	58.3	40	21	52.5
仙台	122	67	54.9	50	16	32.0	172	83	48.3
宇都宮	-	-	-	26	6	23.1	26	6	23.1
東京	590	319	54.1	382	195	51.0	972	514	52.9
新潟	37	18	48.6	23	8	34.8	60	26	43.3
金沢	52	29	55.8	34	9	26.5	86	38	44.2
名古屋	166	99	59.6	127	73	57.5	293	172	58.7
大阪	230	113	49.1	185	94	50.8	415	207	49.9
広島	46	24	52.2	25	14	56.0	71	38	53.5
高松	47	25	53.2	27	16	59.3	74	41	55.4
福岡	182	85	46.7	92	37	40.2	274	122	44.5
鹿児島	47	23	48.9	16	8	50.0	63	31	49.2
那覇	24	11	45.8	19	8	42.1	43	19	44.2
計	1,633	858	52.5	1,075	511	47.5	2,708	1,369	50.6

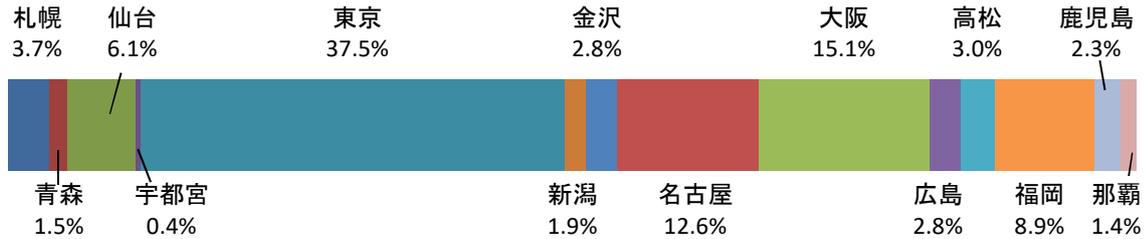
(参考 令和5年度)

計	1,844	964	52.3	956	478	50.0	2,800	1,442	51.5
---	-------	-----	------	-----	-----	------	-------	-------	------

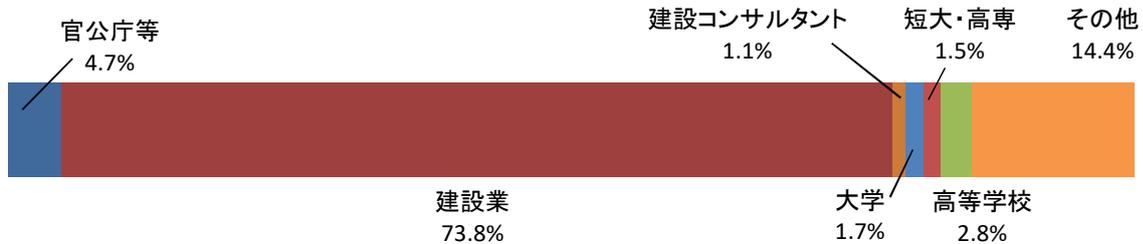
## 2級造園施工管理技術検定

「第一次検定・第二次検定」の内、第一次検定合格者及び「第一次検定(後期)」合格者 属性  
 (属性のパーセンテージは、小数第2位を四捨五入しております。)

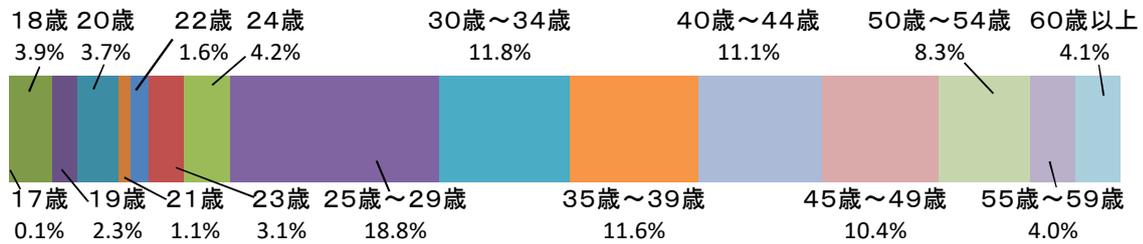
### ①試験地別



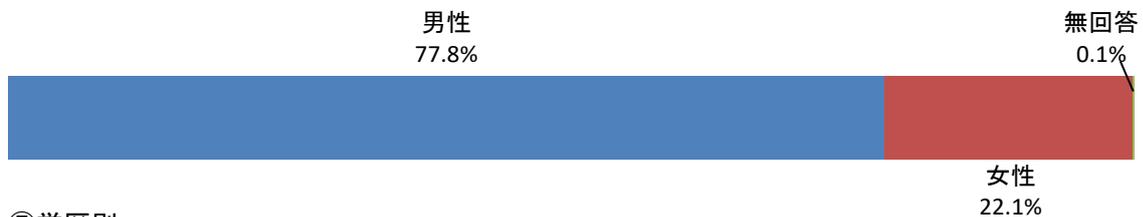
### ②学校又は勤務先別



### ③年齢別



### ④男女別



### ⑤学歴別

